

# トピックス

## ■ 大学講義への社員の派遣

当社の社員を講師として大学に派遣し、地震保険制度の理解の促進に努めています。2018年度は、6月に日本大学危機管理学部の講義に社員を派遣し、大学で損害保険関連の科目を履修している学生に向けて地震保険制度の概要、再保険の仕組み及び地震保険における政府、損害保険会社、当社が果たす役割等を図解を交えながら解説しました。



## ■ この一年の主な地震

2018年6月18日から2019年6月18日までに発生した最大震度6弱以上の地震は以下の表のとおりです。  
地震により被害を受けられました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

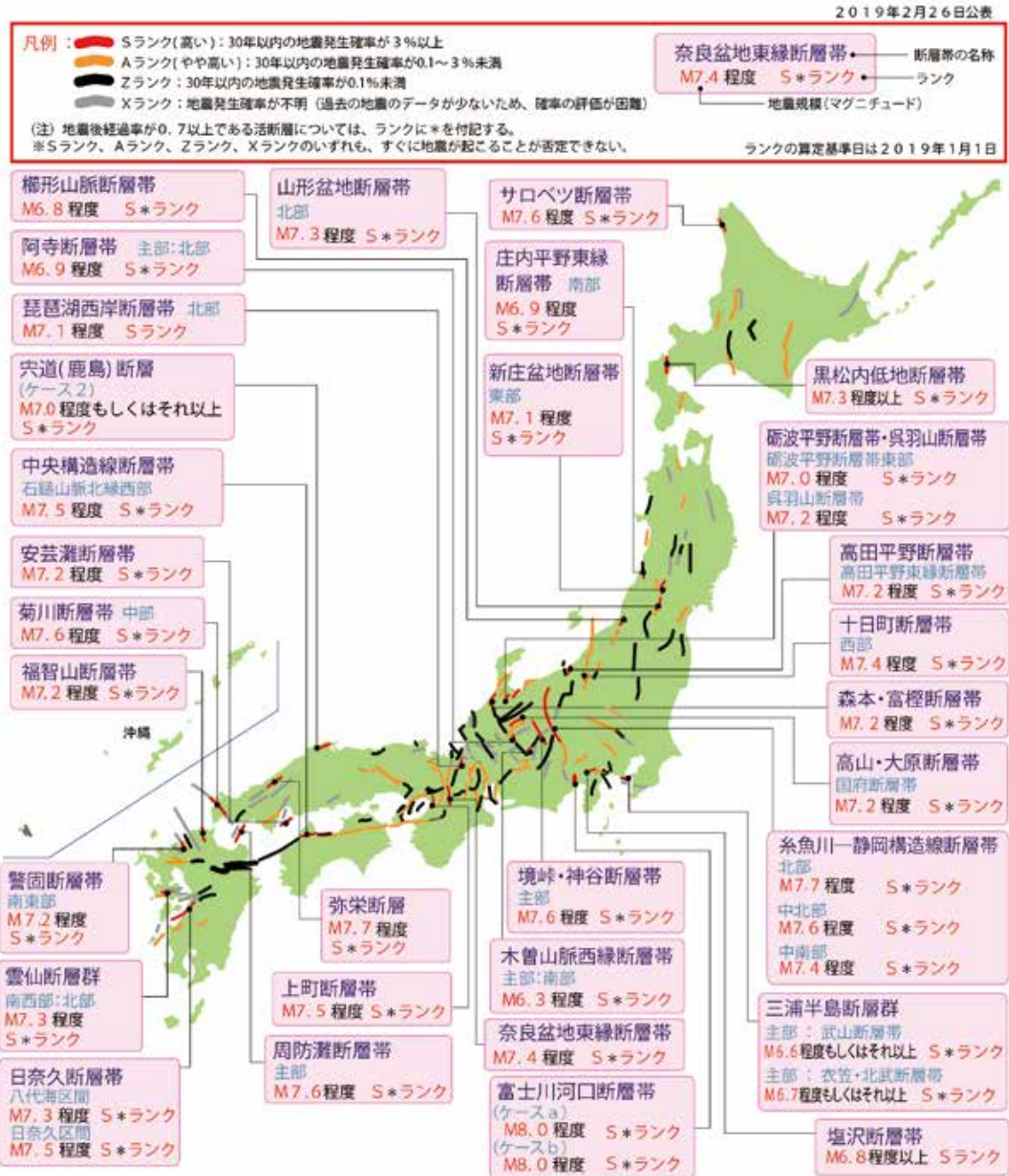
発生年月日	地震名	規模 (M)	最大震度
2018年 6月 18日	大阪府北部を震源とする地震	6.1	6弱：大阪市北区、高槻市、枚方市、茨木市、箕面市
2018年 9月 6日	平成30年北海道胆振東部地震	6.7	7：厚真町
2019年 1月 3日	熊本県熊本地方を震源とする地震	5.1	6弱：和水町
2019年 2月 21日	胆振地方中東部を震源とする地震	5.8	6弱：厚真町
2019年 6月 18日	山形県沖を震源とする地震	6.7	6強：村上市

(気象庁ホームページの震度データベース検索をもとに作成)

## 地震関連データの更新

地震調査研究推進本部の「地震発生可能性の長期評価」（長期評価）が更新されました（2019年2月26日現在）。

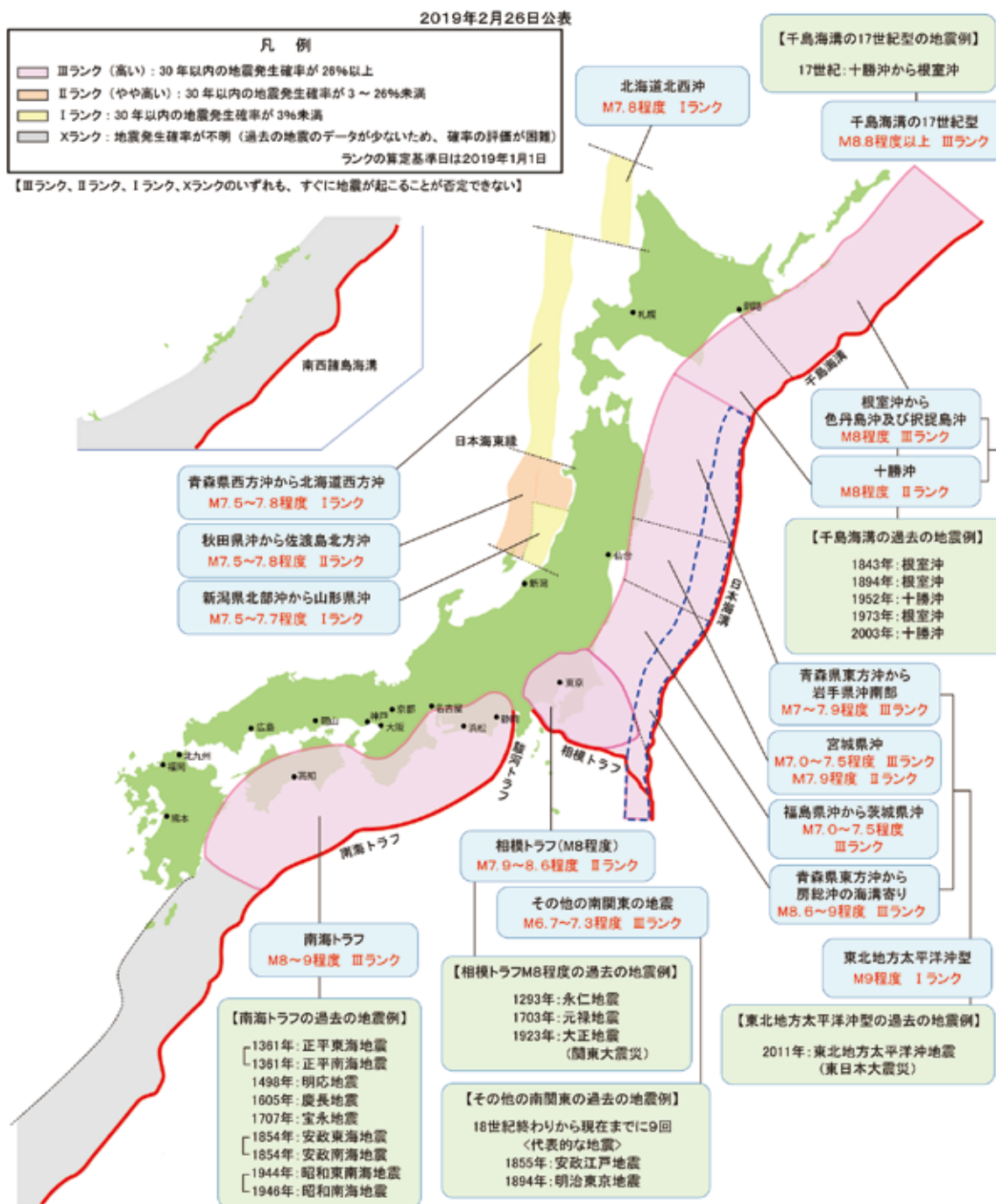
### 主要活断層の評価結果



○ ランク分けに関わらず、日本ではどの場所においても、地震による強い揺れに見舞われるおそれがあります。

(出典：地震調査研究推進本部ホームページ資料)

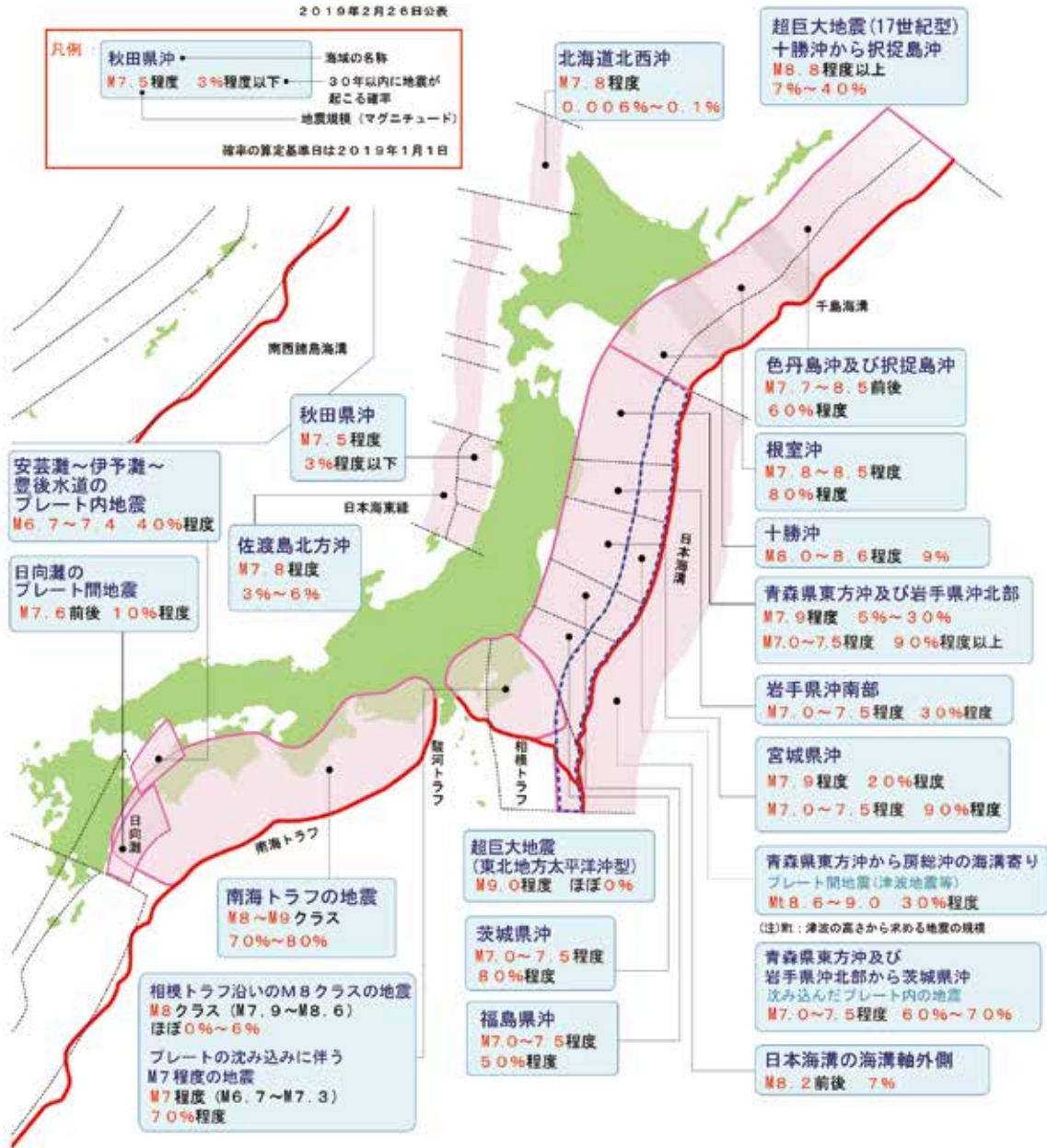
主な海溝型地震の評価結果(ランク)



○ ランク分けに関わらず、日本ではどの場所においても、地震による強い揺れに見舞われるおそれがあります。

(出典:地震調査研究推進本部ホームページ資料)

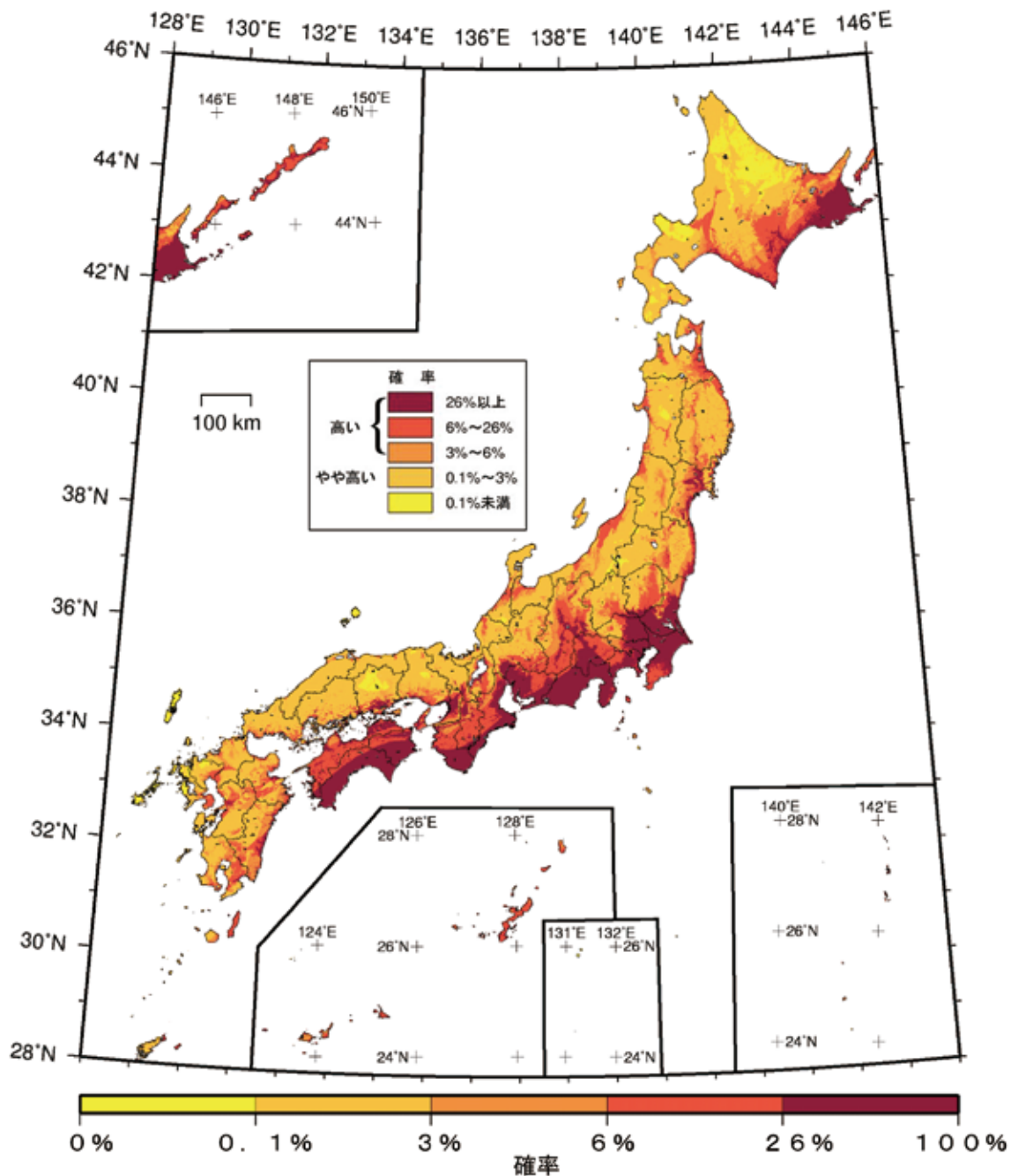
主な海溝型地震の評価結果 (地震発生確率)



(出典：地震調査研究推進本部ホームページ資料)

地震調査研究推進本部の「全国地震動予測地図2018年版」が更新されました(2019年2月1日現在)。

全国地震動予測地図2018年版



(モデル計算条件により確率ゼロのメッシュは白色表示)

(出典：地震調査研究推進本部ホームページ資料)